

【一般研究発表】

11月9日（土） 一般研究発表1

A会場：2B206・207室（1A1） 9:30～10:40 座長：澤柿 教淳（松本大学）

- 1A1-1 小学校段階における演繹的推論への過渡的様相
大林 正法（桃山学院教育大学）
- 1A1-2 理科教育研究における「推論」の捉え方に関する一考察
常石 涼未（広島大学）、石飛 幹晴（広島大学）、松浦 拓也（広島大学）
- 1A1-3 科学的な説明に対する生徒の認識に関する基礎的考察
平本 翔大（広島大学）、松浦 拓也（広島大学）

B会場：2B208・209室（1B1） 9:30～10:40 座長：佐藤 寛之（早稲田大学）

- 1B1-1 高等学校化学における金属と金属陽イオンの反応に関する教材開発
化学反応の自発性の判別とマイクロスケール実験
中川 徹夫（神戸女学院大学）
- 1B1-2 高等学校化学において合意形成能力を育成する指導の構想
牧原 海大（広島大学大学院人間社会科学研究科）、木下 博義（広島大学大学院人間社会科学研究科）
- 1B1-3 高等学校化学における批判的思考育成に関する実践的研究
—反省的な思考の育成を目的としたチェックシートの活用—
舛井 寛海（広島大学大学院人間社会科学研究科）、木下 博義（広島大学大学院人間社会科学研究科）

C会場：2B309室（1C1） 9:30～10:40 座長：宮迫 靖静（福岡教育大学）

- 1C1-1 数学的な才能の実現に向けて
ある高校生へのインタビュー調査に基づく考察
内窪 夏希（筑波大学人間総合科学学術院院生）
- 1C1-2 中学校英語学習者3年間の振り返り記述の分析
—振り返りの視点に着目して—
増見 敦（神戸大学附属中等教育学校）
- 1C1-3 音楽科におけるパロディを教材とした授業実践研究
—「3つの立場」を踏まえた題材構成を通して—
齋藤 紘希（広島市立日浦中学校）

D会場：2A309室（1D1）

9:30～10:40

座長：森 敏生（武蔵野美術大学）

- 1D1-1 高校生の水中安全能力の育成を企図した水泳授業に関する実践研究
福田 健太郎（広島大学附属福山中・高等学校）、合田 大輔（広島大学附属福山中・高等学校）、富岡 宏健（広島大学附属三原中学校）、刀根 隆広（広島大学附属中・高等学校）、阿部 直紀（広島大学大学院人間社会科学研究科）、松本 佑介（広島大学）、黒坂 志穂（広島大学）、齊藤 一彦（広島大学）
- 1D1-2 オリンピックを題材とした高等学校歴史総合の授業における生徒の学び
藤川 和俊（東京国際大学）、鈴木 広平（所沢西高等学校）、渡邊 寛之（所沢西高等学校）
- 1D1-3 中等社会科成立期の教育内容にみる「歴史的アプローチ」と「地理的アプローチ」
—「都市と農村」の場合—
釜本 健司（新潟大学）

E会場：2A303室（1E1）

9:30～10:40

座長：永田 智子（兵庫教育大学）

- 1E1-1 教科書採択からわかる小学校外国語の課題
—令和6年版小学校外国語教科書と採択理由書の分析を通して—
階戸 陽太（鹿児島国際大学）
- 1E1-2 小学校家庭科教科書における他教科等との関連性に関する記述分析
詫間 千晴（岡山大学学術研究院教育学域）
- 1E1-3 加法の順序性と乗法の順序性について
飯田 真也（聖隷クリストファー大学）、山本 彩月（聖隷クリストファー大学）

F会場：2A304室（1F1）

9:30～10:40

座長：伊藤 真（広島大学）

- 1F1-1 日本のグラマトロジーに見る「書けなさ」の可能性
森 美智代（福山市立大学）
- 1F1-2 音楽科教師の音楽の言語表現におけるスキーマの検討
北村 慎祐（広島大学大学院）
- 1F1-3 小学校外国語科の話すこと[発表]に向けて、児童が用いている学習方略の分析
関口 友子（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科）

G会場：2A410室（1G1）

9:30～10:40

座長：梅津 正美（鳴門教育大学）

- 1G1-1 教科教育学の普及と実装
雲財 寛（東海大学）
- 1G1-2 教科教育研究における「デザイン研究フォーマット」の提案
—算数・数学教育の視点から—
村田 翔吾（日本体育大学）
- 1G1-3 教科教育研究における「多様性」をめぐる学力の素描
—社会科への接続を中心に—
西口 卓磨（四天王寺大学）、福若 真人（阪南大学）、永田 麻詠（四天王寺大学）

H会場：2A409室（1H1）

9:30～10:40

座長：宮崎樹夫（信州大学）

- 1H1-1 全国学力・学習状況調査の結果から見る観点別学習状況の評価における観点の関係性
大鋸 雄介（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科（横浜国立大学））、
齊田 智里（横浜国立大学）
- 1H1-2 国語，数学，英語の得点を予測する諸要因の大きさの比較
—全国学力・学習状況調査の解析から—
齊田 智里（横浜国立大学）、大鋸 雄介（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科）、
佐藤 扶（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科）
- 1H1-3 学力調査と学習状況調査から個の特徴を分析するシステムの開発（2）
高校音楽の授業を対象とした分析結果の利用
松原 道男（金沢大学）、出村 志織（石川県立津幡高等学校）

1 1月9日（土） 一般研究発表2

A会場：2B206・207室（1A2） 10:50～12:00 座長：稲田 結美（日本体育大学）

- 1A2-1 中学校理科教師は高次思考能力をどのように認識しているか
松浦 拓也（広島大学）、木下 博義（広島大学）、三好 美織（広島大学）、雲
財 寛（東海大学）
- 1A2-2 高等学校理科における「主体的に学習に取り組む態度」の評価指標開発
—因子構造を踏まえた生徒実態の把握—
岡 伸樹（広島県立広高等学校／広島大学）、松浦 拓也（広島大学）
- 1A2-3 NOSの「指導と評価の一体化」の実現に向けた一考察
—NOSの理解の段階性に注目して—
石飛 幹晴（広島大学）、松浦 拓也（広島大学）

B会場：2B208・209室（1B2） 10:50～12:00 座長：中川 徹夫（神戸女学院大学）

- 1B2-1 様々な教育方法を用いた高等学校化学教育の実践
高橋 義人（第一薬科大学）
- 1B2-2 高等学校における基礎的・汎用的能力の実態調査
—生物を通じたキャリア発達の促進に向けて—
天岡 友穂（広島大学大学院人間社会科学研究科）、木下 博義（広島大学大学
院人間社会科学研究科）
- 1B2-3 小学校理科における「子どもの学びにくさ」に関する実践的研究
—第6学年の単元「植物の体のつくりとはたらき」に焦点を当てて—
安竹 七菜（広島大学大学院人間社会科学研究科）、木下 博義（広島大学大学
院人間社会科学研究科）

C会場：2B309室（1C2） 10:50～12:00 座長：折川 司（金沢大学）

- 1C2-1 中学作文单元における形式と内容の往還
—作文ワークショップ実践の書く過程の分析—
高井 太郎（宇都宮大学）
- 1C2-2 カンファレンスを通じた書くことの「個別化」の文脈的・機能的要因
加藤 好広（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科／愛知県立東浦高等学
校）
- 1C2-3 教室在室生徒の興味・関心を高め学習理解を促す、入院生徒対応のオンライン化
学実験授業の開発
吉田 浩之（岐阜県立中津川工業高等学校）

D会場：2A309室（1D2） 10:50～12:00 座長：斉田 智里（横浜国立大学）

- 1D2-1 オートノミーを支援する英語指導とは
宮迫 靖静（福岡教育大学）
- 1D2-2 主体的な学びを高める小学校外国語学習プログラムの開発
—学習ツールMy Goalを用いて—
中垣 州代（畿央大学）、水落 芳明（上越教育大学）
- 1D2-3 体育授業における変容的評価の機能的特徴
森 敏生（武蔵野美術大学）

E会場：2A303室（1E2） 10:50～12:00 座長：宮川 洋一（岩手大学）

- 1E2-1 スタートカリキュラムから教科カリキュラムへの接続に関する一考察
安藤 浩太（早稲田大学大学院教育学研究科）、佐藤 寛之（早稲田大学教育・
総合科学学術院）
- 1E2-2 授業で活用できる科学絵本をめざして
—四季の天文に関する絵本—
松本 榮次（佛教大学）
- 1E2-3 中学校技術・家庭科における幼児とのふれあい体験を通じた自己理解を育む授業実践
藤井 志保（山口大学）、張替 咲子（山口大学附属山口中学校）、徳光 慧（山
口大学附属山口中学校）、尾川 真子（山口大学附属山口幼稚園）、堤 健人
（山口大学）

F会場：2A304室（1F2） 10:50～12:00 座長：岡崎 正和（岡山大学）

- 1F2-1 Constructivist Feedback Practices:
A Comparative Study of Chemistry Teaching in Cambodian General Public and
New Generation School
Ouch Sreypouv (Graduate School of Humanities and Social Sciences,
Hiroshima University)、Shimizu Kinuya (Graduate School of Humanities
and Social Sciences, Hiroshima University)
- 1F2-2 ザンビア共和国の学生の持つ仮説設定における思考過程に関する研究
小野 亘（広島大学大学院人間社会科学研究科）、清水 欽也（広島大学大学院
人間社会科学研究科）
- 1F2-3 モンゴル国のモンゴル語を母語とする日本語学習者における日本語の有対動詞の
自動詞・他動詞・受身の選択について
文都 日娜（名古屋大学）

G会場：2A410室（1G2）

10:50～12:00

座長：水崎 誠（東京学芸大学）

1G2-1 教師の研究力向上に関するセルフスタディ

—その必要性，方法論的妥当性，可能性について—

上ヶ谷 友佑（広島大学附属福山中・高等学校）、西 宗一郎（広島大学附属三原中学校）、迫田 彩（広島大学附属福山中・高等学校）、平田 篤史（広島大学附属福山中・高等学校）、重松 正樹（広島大学附属福山中・高等学校）、豊福 共輝（広島大学附属福山中・高等学校）、岩知道 秀樹（広島大学附属福山中・高等学校）、小山 正孝（広島大学大学院人間社会科学研究科）、渡辺 健次（広島大学大学院人間社会科学研究科）、影山 和也（広島大学大学院人間社会科学研究科）

1G2-2 小・中学校双方の勤務経験を有する教師の学びの実態に関する研究

—体育授業に関する知識に着目したインタビュー調査を通して—

富岡 宏健（広島大学大学院人間社会科学研究科博士課程前期／広島大学附属三原中学校）、大村 悠真（広島大学大学院人間社会科学研究科博士課程前期）、松本 佑介（広島大学）、齊藤 一彦（広島大学）

1G2-3 学校教師の音楽指導における専門性

—音楽教師歴による合唱指導の違い—

井本 美穂（岡山理科大学）、早川 倫子（岡山大学）、古山 典子（福山市立大学）

H会場：2A409室（1H2）

10:50～12:00

座長：真島 聖子（愛知教育大学）

1H2-1 社会科・英語科におけるstudent agencyを育む教科横断型授業の開発

—アフリカを支援するビジネスプランの作成を通して—

寺本 誠（お茶の水女子大学附属中学校）、中島 義和（今治明德短期大学・FC今治高等学校里山校）

1H2-2 英語科・社会科におけるstudent agencyを育む教科横断型授業の開発

—『We Are the World』を題材とした動機づけ—

中島 義和（今治明德短期大学・FC今治高等学校里山校）、寺本 誠（お茶の水女子大学附属中学校）

1H2-3 Socio-ecologicalな数学教育における指標としてのエージェンシー

迫田 彩（広島大学附属福山中・高等学校）

11月10日(日) 一般研究発表3

A会場：2B206・207室(2A3) 13:00~14:10 座長：松原 道男(金沢大学)

- 2A3-1 高等学校理科の探究場面における行動的エンゲージメントはどのようなきっかけで変化するのか
森本 晃仁(広島大学)、松浦 拓也(広島大学)
- 2A3-2 理科の協同問題解決場面における議論の構造とその結論に関する研究
増田 圭佑(広島大学)、松浦 拓也(広島大学)
- 2A3-3 総合的な学習の時間における主体的・協働的な学びを促すテーマ設定の方法
細川 遼太(盛岡市立黒石野中学校)、菅原 啓人(花巻市立新堀小学校)

B会場：2B208・209室(2B3) 13:00~14:10 座長：雲財 寛(東海大学)

- 2B3-1 高等学校物理における授業の導入場面の指導法の検討
モンキーハンティングの実験に焦点を当てて
山口 絢星(広島大学大学院人間社会科学研究科)、木下 博義(広島大学大学院人間社会科学研究科)
- 2B3-2 高等学校物理における作図指導に関する研究
—問題文と図の対応に着目して—
大下 文都(広島大学大学院)、木下 博義(広島大学大学院)
- 2B3-3 小学校理科で取り組んだ「考察を書く」ことが、成人するまでの成長過程で役立ったことについて
小島 章宏(国立市教育委員会)、阪本 秀典(帝京大学)、石井 雅幸(大妻女子大学)

D会場：2A309室(2D3) 13:00~14:10 座長：岡出 美則(日本体育大学)

- 2D3-1 模擬授業動画作成を活用した英語教授法のグループ探究における学びの構造
藤居 真路(九州ルーテル学院大学)
- 2D3-2 中学校数学における探究的な学びのための授業研究コミュニティの形成の実際
—データの活用領域における授業設計と実践—
佐藤 寿仁(岩手大学)、谷地元 直樹(北海道教育大学)
- 2D3-3 体育授業における矛盾とその克服を目指す学習2
バレーボール学習で起こる矛盾
石田 智巳(立命館大学)、制野 俊弘(和光大学)、加登本 仁(安田女子大学)

E会場：2A303室（2E3）

13:00～14:10

座長：鈴木 明子（広島大学）

- 2E3-1 生活の道具に触れる経験を通したよりよい生活を考える中学校家庭科の授業開発
村田 晋太郎（三重大学教育学部）、岸田 蘭子（滋賀大学教職大学院）、古屋
真弓（日本民藝館）
- 2E3-2 美術科と数学科の教科横断的授業デザインとその実践
—活動システムにおける矛盾とその解消に着目して—
平野 直哉（岡山大学大学院教育学研究科教職実践専攻院生）、服部 裕一郎
（岡山大学学術研究院教育学域）
- 2E3-3 越境学習についての一考察
—数学科授業での「領域の越境」実践の分析を通して—
天野 秀樹（広島大学附属東雲中学校）、重本 優紀（広島大学附属東雲中学
校）、松浦 武人（広島大学大学院人間社会科学研究科）

F会場：2A304室（2F3）

13:00～14:10

座長：渡瀬 典子（東京学芸大学）

- 2F3-1 食物アレルギーに対応した家庭科の調理実習
—「ユニバーサル」概念整理に基づく提案—
佐藤 佐織（神戸女子大学）、堀内 かおる（横浜国立大学）
- 2F3-2 中学校技術科におけるユーザビリティエンジニアリングの要素を取り入れた学習
活動の実態把握
中原 久志（大分大学）、上之園 哲也（弘前大学）、世良 啓太（奈良教育大
学）、森山 潤（兵庫教育大学）
- 2F3-3 英語ディベートスピーチの聞き取りを通しての英文要約指導
小林 良裕（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科／豊島岡女子学園中学
高等学校）

G会場：2A410室（2G3）

13:00～14:10

座長：丸山 真司（日本福祉大学）

- 2G3-1 諸外国の理科カリキュラムにおけるビッグアイデアの構造比較
中村 大輝（宮崎大学）
- 2G3-2 アメリカにおける運動の科学と体育カリキュラムの関係についての一考察
徳島 祐彌（兵庫教育大学）
- 2G3-3 算数・数学科に関わる尺度についてのシステムティック・レビュー
紙本 裕一（東京未来大学）

- 2H3-1 モダニティーを一角とした教授学的四面体の一考案
 —VUCA時代での教科教育の在り方を見据えて—
 関口 大介（筑波大学大学院院生）
- 2H3-2 ドイツ数学教授学との対比にみる我が国数学教育における「本質」の扱い
 影山 和也（広島大学）、松島 充（香川大学）
- 2H3-3 フランスの科学教育におけるproblématisationに関する一考察
 三好 美織（広島大学）

11月10日（日） 一般研究発表4

A会場：2B206・207室（2A4） 14:20～15:30 座長：三好 美織（広島大学）

- 2A4-1 科学的探究における問い・問題・課題・疑問に対する捉え方の整理
—日本国内の文献レビューを中心として—
工藤 壮一郎（広島大学）、石飛 幹晴（広島大学）、松浦 拓也（広島大学）
- 2A4-2 小学校理科における問いを見出す力に関する実態調査
—疑問と問いに焦点を当てて—
坂川 大樹（広島大学大学院人間社会科学研究科）、木下 博義（広島大学大学院人間社会科学研究科）
- 2A4-3 児童期前半の学習者が文学における〈問い〉の質を高める過程に関する考察
鈴木 真樹（相模原市立九沢小学校）

B会場：2B208・209室（2B4） 14:20～15:30 座長：川口 広美（広島大学）

- 2B4-1 ESDの視点を取り入れた算数科授業の構成要素に関する一考察
—社会的文脈を重視した算数教育と生活算術の実践例を通して—
小澤 宏明（早稲田大学大学院教育学研究科）、佐藤 寛之（早稲田大学教育総合科学学術院）
- 2B4-2 小学校外国語科における異文化理解の重要性
—ALTとの交流研修と参加教師へのインタビューの考察を通して—
小本 翔（埼玉県入間市立狭山小学校）
- 2B4-3 ポスト資本主義社会の在り方を模索する市民を育成する小学校社会科授業
吉川 修史（兵庫教育大学）

D会場：2A309室（2D4） 14:20～15:30 座長：粟谷 好子（群馬大学）

- 2D4-1 子どもの意見表明と社会参加
—小学校第6学年社会科「子育て支援の願いを実現する政治」を事例に—
真島 聖子（愛知教育大学）、大橋 雄太（愛知教育大学附属名古屋小学校）
- 2D4-2 家族に着目した社会科・公民科教材開発研究
—親の責任とは何か？共同親権を事例として—
三浦 朋子（亜細亜大学）
- 2D4-3 「提案型プレゼンテーション」の評価について
吉川 正美（English Learning Support）

E会場：2A303室（2E4）

14:20～15:30

座長：笹野 恵理子（関西外国語大学）

- 2E4-1 出現頻度から見た学習者向け英字新聞に対する新JACET8000とCEFR-Jの有効性の比較
八島 等（広島文教大学）
- 2E4-2 小学校音楽科授業に用いられる語彙の特徴
伊藤 真（広島大学）
- 2E4-3 複数教科の教員免許状に関する全国調査
— 取得率と教科の組合せに注目して —
吉田 純太郎（広島大学大学院・院生／日本学術振興会特別研究員DC）、武島 千明（広島大学大学院・院生）、嶋田 亘佑（広島大学大学院・院生／日本学術振興会特別研究員DC）

G会場：2A410室（2G4）

14:20～15:30

座長：影山 和也（広島大学）

- 2G4-1 中学校国語科における『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を活用した言語確率の学習開発
池田 匡史（岡山大学学術研究院教育学域）、西村 尚久（広島大学附属三原中学校）、石橋 一昂（岡山大学学術研究院教育学域）、西 宗一郎（広島大学附属三原中学校）
- 2G4-2 数学と国語の教科横断型授業の教材開発
阿久津 慎也（仙台市立柳生中学校）、今野 百恵（宮城教育大学附属中学校）
- 2G4-3 学校教育における批判的統計リテラシーを育成する教材開発原理の構築
— 数学科と社会科の教科連携を踏まえて —
細田 幸希（目白大学）、大脇 和志（お茶の水女子大学）

H会場：2A409室（2H4）

14:20～15:30

座長：加藤 久恵（兵庫教育大学）

- 2H4-1 小学校4～6年生における社会情動能力と国語・算数の成績の関係の縦断的検討
島田 英昭（信州大学）、榎本 哲士（信州大学）、吉川 厚（関東学院大学）、宮崎 樹夫（信州大学）
- 2H4-2 国語科における非認知能力と認知能力の関係
— 経年調査の結果に基づいて —
折川 司（金沢大学）、三浦 登志一（山形大学）、西 一夫（信州大学）、八木 雄一郎（信州大学）、吉川 厚（関東学院大学）
- 2H4-3 外国語科における「知識・技能」と「思考・判断・表現」の境界線
— 教員養成課程における評価リテラシー向上への取組 —
佐藤 扶（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科(横浜国立大学))、大鋸 雄介（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科(横浜国立大学))、渡邊 大

志（横浜国立大学教職大学院教育学研究科）、鶴籠 恵一（横浜国立大学教職大学院教育学研究科）、齊田 智里（横浜国立大学）

【ポスター発表】

11月10日（日） 11:10～12:00

C会場：2B309室

- P-1 大規模言語モデルを用いた授業中の教師の発話分析の検討
保森 智彦（岡山理科大学）
- P-2 カリキュラム・オーバーロード問題への対応
—学習内容の重点化—
齋藤 剛（静岡福祉大学子ども学部）、野津 一浩（静岡大学教育学部）
- P-3 教科のサブカルチャーは教師の専門性にいかに影響を与えうるのか
—F. Hilferthyの教科教師団体の議論を中心として—
堀田 諭（埼玉学園大学）、川口 広美（広島大学）、朝倉 雅史（筑波大学）
- P-4 子どもの学校参加を支援する社会科授業の論理
—公立高校における公共単元の開発・実践・評価を通して—
奥村 尚（民間企業）、山村 向志（千葉県立東金高等学校）
- P-5 モデルロケットを教材としたモノづくり教育の取り組み
小林 正明（福山大学）
- P-6 中学校技術科と理科との関連に着目したSTEAM指向のカリキュラムの構成
福田 倫生（弘前大学）、上之園哲也（弘前大学）
- P-7 STEM・STEAM教育を踏まえた算数・数学科の授業づくりに関する基礎的検討
—文献レビューを通じた現状と課題の考察—
加藤 久恵（兵庫教育大学）、徳島 祐彌（兵庫教育大学）、川内 充延（兵庫教育大学）
- P-8 音楽的エージェンシーとは何か
—先行研究の検討—
水崎 誠（東京学芸大学）
- P-9 演奏における心理的スキルの検討
—音楽大学の卒業生を対象としたPAC分析—
今岡 多恵（常葉大学）、百瀬 容美子（神奈川大学）、馬場 由香（洗足学園音楽大学）
- P-10 音楽学習における「知りかた」に関する研究
辻 勇介（広島文化学園短期大学）
- P-11 技術の評価・活用に関する学習における批判的思考に基づく教科間の関わり
大林 要介（東京学芸大学）、大谷 忠（東京学芸大学大学院）

- P-12 家庭科教員の調理実習における食物アレルギー対応の意識と実態
—中学校家庭科教員対象全国調査より—
中島 未来（兵庫教育大学大学院院生）、小林 裕子（兵庫教育大学）
- P-13 明示的／暗示的な「先住民の知識と視点」に表れるブリティッシュコロンビア州
の中等教育における食生活教育
渡瀬 典子（東京学芸大学）
- P-14 プラネタリー・ヘルスの視点による家庭科の授業構想
—持続可能な食生活に焦点を当てて—
堀内 かおる（横浜国立大学）
- P-15 持続可能な衣生活に向けた被服管理の実践
—洗濯行動の改善—
篠原 陽子（岡山大学）
- P-16 中学校家庭科家族領域の授業分析
—市民性教育を視点として—
増田 莉子（神戸大学大学院人間発達環境学研究科・院生）
- P-17 金融経済教育に向けた高校家庭科教員の授業支援策の検討
—金融経済教育に対する認識と授業準備の実態調査から—
前田 まどか（宮城教育大学教育学部）、福井 昌則（岩手県立大学ソフトウェア情報学部）、永田 智子（兵庫教育大学大学院）
- P-18 国立高等専門学校における保健体育授業内容（1～3年）の現状からみた問題点の提起
—高専モデルコアカリキュラムと学習指導要領との比較を中心に—
南 雅樹（石川工業高等専門学校）、柴山 慧（環太平洋大学）、坂田 洋満（木更津工業高等専門学校）、高津 浩彰（豊田工業高等専門学校）
- P-19 体育系教育雑誌にみるボール運動系の戦術・状況判断に関する指導内容
奥村 拓朗（東洋大学）、柴崎 智也（東洋大学大学院）
- P-20 保健体育科教員養成における資質能力獲得の実態に関する事例的研究
阿部 直紀（福山平成大学／広島大学大学院人間社会科学研究科）、松本 佑介
（広島大学）、齊藤 一彦（広島大学）
- P-21 スウェーデンの基礎学校における体育授業の現状
—“Curriculum for the compulsory school, preschool class and school-age educare”
の内容の整理及び現場教員へのインタビューから—
東海林 沙貴（中部学院大学）、遠座 未菜（中部学院大学短期大学部）
- P-22 保健体育における多文化共生を目指したCulturally Responsive Teachingの提案
戸村 貴史（福山大学）、佐藤 貴弘（筑波大学）
- P-23 小学校高学年道徳科における絵本『とべバッタ』を活用した授業の提案
鈴木 千春（大和大学教育学部）、山本 将嗣（海南市立亀川小学校）